

# フェルトパネル

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。  
本説明書を組み立ての前に必ずお読みの上、正しくお取り扱い下さいませようお願いいたします。  
また、本書を大切に保管して下さい。

## 組み立て時のご注意！



注意

- 組み立てる際は、指先などを傷付けないよう、手袋等を着用して下さい。
  - 開封する際は、カッターナイフなどで本体を傷付けないよう十分ご注意下さい。
  - 工具類の取り扱いには、十分ご注意下さい。
  - 組み立ての際はお子さまに注意し、なるべく広い場所で行って下さい。
  - 組立説明書に従って組み立てて下さい。組み立て手順を間違えると、組み立たない場合があります。
  - 組み立て手順に従い、ネジ等で確実に止めて下さい。不十分ですと、製品が破損したりケガをする恐れがあります。
- ※ 部材や床などにキズが付かないよう、ダンボールや毛布等を敷いて組み立てて下さい。

## 使用時のご注意！



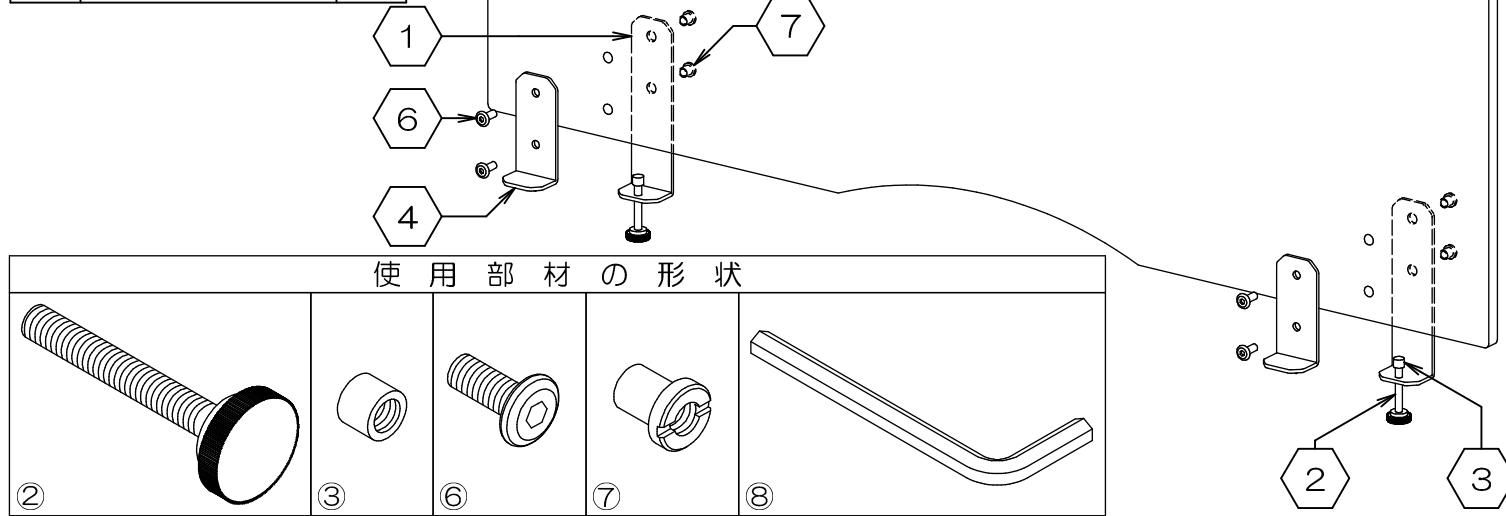
注意

- フェルト部に画鋸を使用することはできませんが、画鋸の穴が残る可能性があります。
  - フェルト部分に無理な力を掛けしないで下さい。フェルトが折れてケガをする恐れがあります。
  - フェルト部分を持って、机の移動をしないで下さい。壊れたり、外れてケガをする恐れがあります。
  - フェルトは柔らかい素材ですので、持たれかけたり、フック等で重いものを引っ掛けたりしないで下さい。フェルトが変形したり凹凸ができる恐れがあります。
  - フェルト部が汚れた場合は、乾いた布等で拭いて下さい。水拭きは絶対にしないで下さい。
  - 熱源に近づけたり、熱風や直射日光に長時間さらしたりしないで下さい。フェルトが変形したり、金具等の塗装面に変色・剥がれが生じる恐れがあります。
  - 本製品は水濡れ厳禁です。また、高温多湿な場所でのご使用は、変形や劣化が進む原因となります。
  - 分解や改造をしないで下さい。破損したりケガをする恐れがあります。
  - 異常を見つけたらそのまま使用せず、製造元へご連絡下さい。
- ※ 改善の為、予告無く仕様を変更することがあります。

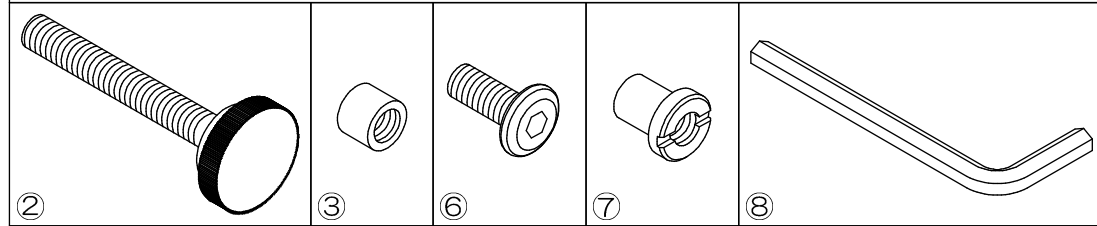
## 組み立てる前に、各部品を確認して下さい。

※組み立ての際は、マイナスドライバーをご用意下さい。

項目	部品名称	数量
1	クランプ金具/大	2
2	アジャスター	2
3	先端キャップ	2
4	クランプ金具/小	2
5	フェルトボード	1
6	ネジ(M6x15)	4
7	ナット	4
8	六角レンチ	1



使用部材の形状

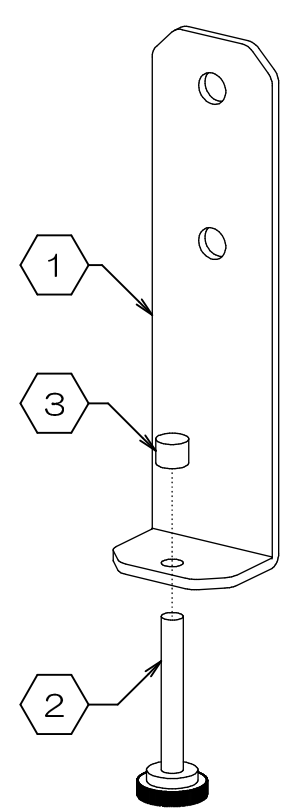


製品仕様 外形寸法：DTS-F1＝幅100cm×奥行5cm×高41cm(机上から)  
DTS-F2＝幅120cm×奥行5cm×高41cm(机上から)  
DTS-F3＝幅140cm×奥行5cm×高41cm(机上から)  
主要材料：スチール、フェルトボード  
表面処理：スチール＝パウダー塗装

Made in China  
D2817

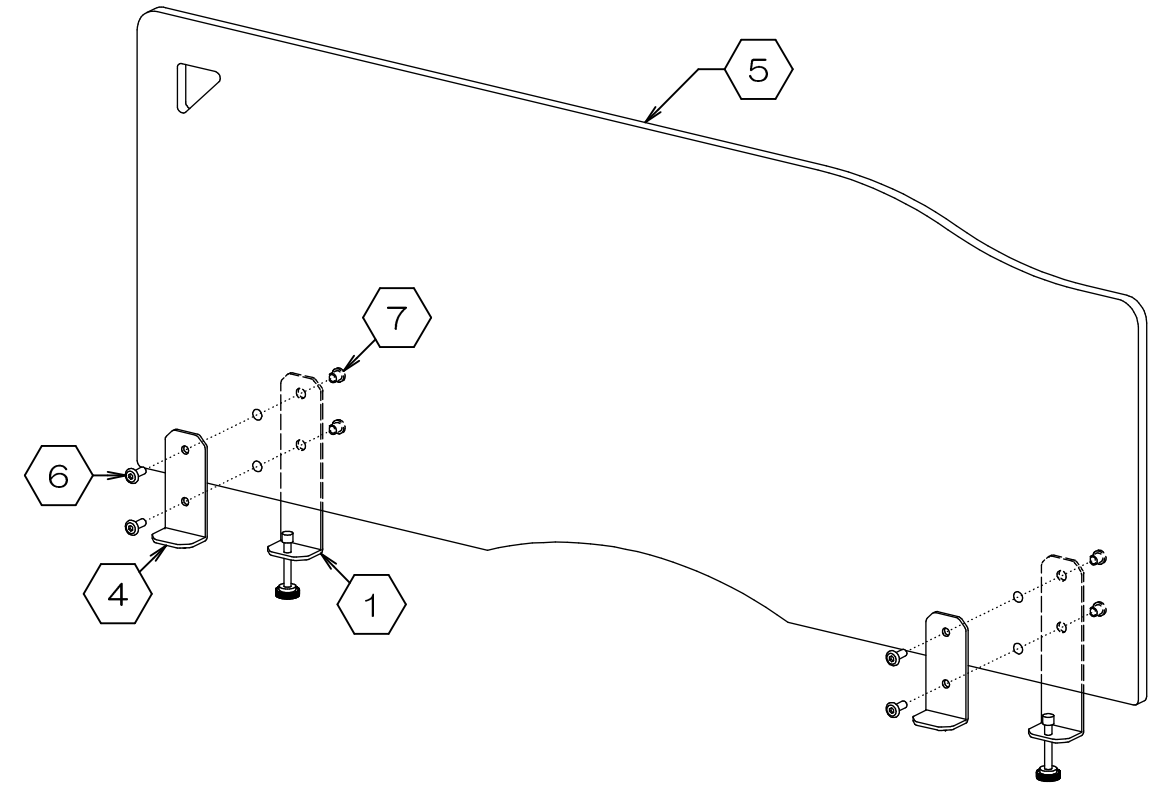
## 1. アジャスターの取り付け

- ①クランプ金具/大に②アジャスターを通し、③先端キャップを取り付けて下さい。
- 同様に、もうひとつ組み立てます。



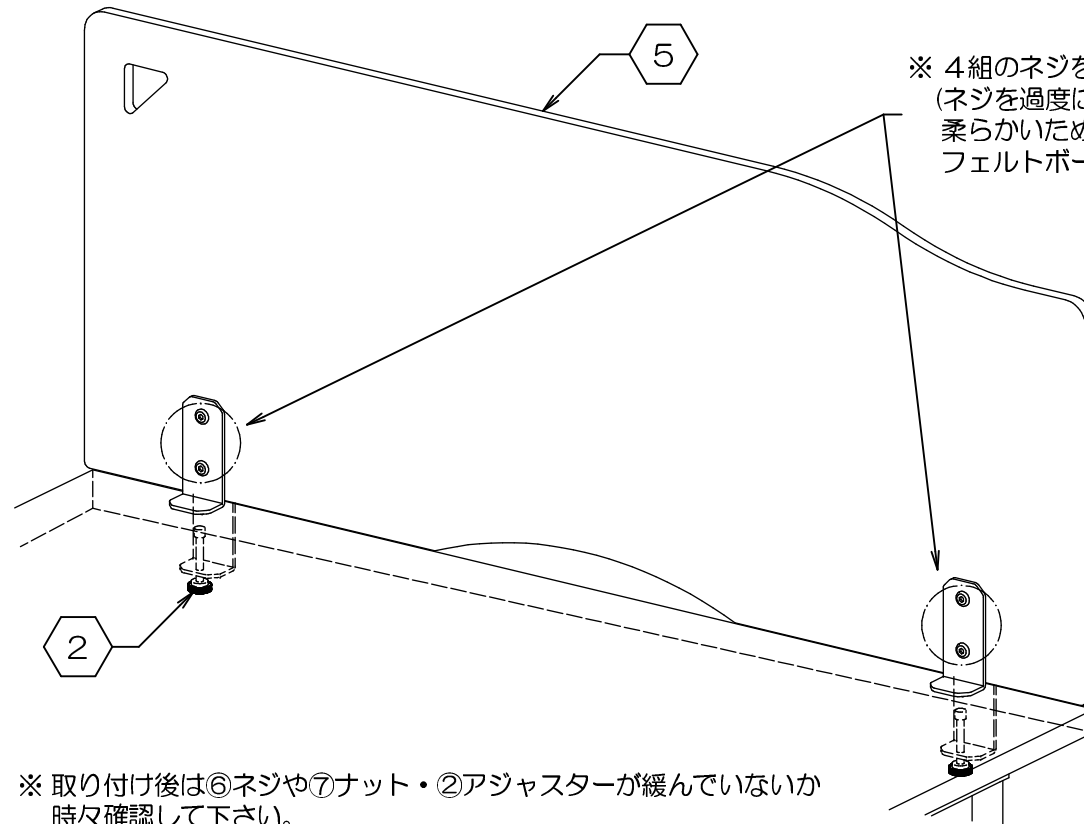
## 2. 本体の仮組み

- ④クランプ金具/小と①クランプ金具/大で⑤フェルトボードを挟みながら、⑥ネジと⑦ナット各2個で仮留めします。
- 同様に、反対側にも金具を取り付けます。



## 3. デスクへの設置

- デスクにクランプを挟み込み、②アジャスターでしっかりと締めて下さい。
- ⑤フェルトボードのガタつきを防ぐため、一度⑤フェルトボードを上から垂直に押して下さい。(過度に力は加えないで下さい)
- 仮留めしていた⑥ネジと⑦ナット4組を均等に増し締めして下さい。(付属の⑧六角レンチをご使用下さい。⑦ナットが供回りしてしまう場合は、マイナスドライバーを併用して下さい)



※ 4組のネジを、同じ力で均等に締めて下さい。  
(ネジを過度に締めすぎないで下さい。素材が柔らかいため、クランプ金具が沈み込んで、フェルトボードが傾きます)

※ 取り付け後は⑥ネジや⑦ナット・②アジャスターが緩んでいないか時々確認して下さい。

お問い合わせ先  
製造元：株式会社 林製作所 072-960-0500  
〒578-0925 東大阪市稲葉1-4-50  
ホームページURL：http://www.hayashi-yumeita.com/

DTS-F1  
DTS-F2  
DTS-F3